

生命科学と現代社会

縮小する日本社会

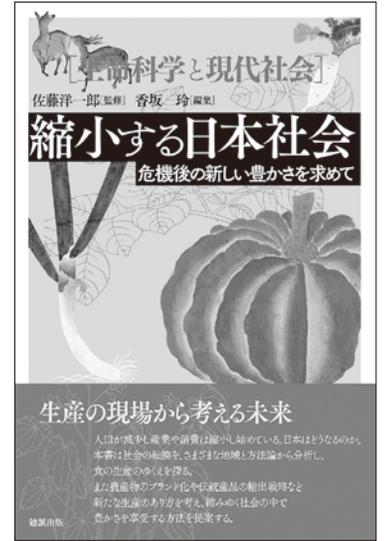
危機後の新しい豊かさを求めて

佐藤洋一郎 [監修] 香坂 玲 [編集]

生産の現場から考える未来

人口が減少し産業や消費は縮小し始めている。日本はどうなるのか。社会の転換を、さまざまな地域と方法論から分析し、食の生産のゆくえを探る。

また農産物のブランド化や伝統産品の輸出戦略など新たな生産のあり方を考え、縮みゆく社会の中で豊かさを享受する方法を提案する。



本体 **3,400 円** (+税)

四六判上製カバー装・264頁
ISBN 978-4-585-24302-1 C3060
2019年10月刊行

シリーズ

生命科学と現代社会

——社会の問題を解決するための科学

食料危機・環境破壊・感染症——人類はその存在を脅かす多くの問題に直面している。本シリーズは、生命科学が研究成果を社会に向けて発信していくことで「タコソボ化」を脱し、社会が抱える問題に解決の糸口を示すことをめざす。

●シリーズ 同時刊行!

海の食料資源の科学

持続可能な発展にむけて

本体 **3,400 円** (+税)

目次

- はじめに——縮小と豊かさの萌芽…香坂 玲
- 序論 縮小社会と里山…佐藤洋一郎
- 座談会 縮小する生産の現場と現代日本社会
…佐藤洋一郎・香坂 玲・飯田晶子・内山愉太・岸岡智也・
神代英昭・徳山美津恵
- 第一章 縮小する都市から考える「農」ある豊かな暮らし…飯田晶子
- 第二章 人口減少期の国土計画——ストーリーからデータへ…内山愉太
- 第三章 縮小する生産現場と獣害…岸岡智也
- 第四章 縮小する生産の再生——伝統野菜から…中村考志
- 第五章 農業を起点とするプレイス・ブランディングの可能性
——丹波市のブランド資産とブランド構造に関する検討
…徳山美津恵
- 第六章 地域資源・産品の知識から考える縮小とその共有化と
継承への課題…香坂 玲

【監修者・編集者プロフィール】

佐藤洋一郎 (さとう・よういちろう)

京都府立大学教授、総合地球環境学研究所名誉教授。専門は植物遺伝学。主な著書に、『森と田んぼの危機』(朝日新聞社、1999年)、『イネの歴史』(京都大学学術出版会、2008年)、『食の人類史』(中央公論新社、2016年)など。

香坂 玲 (こうさか・りょう)

名古屋大学大学院環境学研究科教授。専門は農林分野の資源管理論。主な著書に、『地域再生——逆境から生まれる新たな試み』(岩波書店、2012年)、『生物多様性と私たち——COP10から未来へ』(岩波書店、2011年)など。

書名	部数
縮小する日本社会——危機後の新しい豊かさを求め 佐藤洋一郎 [監修] 香坂 玲 [編集]	本体3,400円(+税) 四六判上製カバー装・264頁
海の食料資源の科学——持続可能な発展にむけて 佐藤洋一郎・石川智士・黒倉 寿 [編集]	本体3,400円(+税) 四六判上製カバー装・280頁
ご送付先ご住所 (通信欄)	

勉誠出版

※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。
千代田区神田神保町3-10-2 TEL.03-5215-9021 WEBSITE.http://bensei.jp/

FAX◎03-5215-9025